

Aperitif

2017
2-3
vol.3

豊中の音楽と芸術に出会えるマガジン
[アペリティフ]



特集 1



Special Interview
加藤昌則



特集 2

LINE
UP

2017年度公演
ラインナップ発表



Column
コラム



プチフール
「文芸センターの秘密②」



加藤昌則

作曲家や
作品に秘められた
意外なエピソードを知ると、
曲の聴き方、
コンサートの見方がとたんに
変わってきます。

Special Interview

vol.03

Katoh Masanori

作曲家でピアニストの加藤昌則が、音楽家ならではの視点で展開する新感覚のクラシック音楽レクチャーが、全国で人気を集めています。豊中市立文化芸術センターでは、2月24日(金)の入門編を皮切りに年4回シリーズの講座「ここから始まるクラシック」がスタート。作曲家の人物像、作曲技法、作品の魅力などに独自の切り口で迫ります。大人気企画の大阪初上陸に期待が高まる中、その楽しみ方、クラシック音楽の魅力について聞きました。

加藤さんのクラシック講座は、クラシック音楽になじみのない人も惹き付けるキャッチーなテーマが特徴です。テーマ探しはどのようになさっているのですか？

作曲家の人物像を紐解くと、意外な一面が見えてくるんです。「この人、音楽的には素晴らしい才能を持っているけど、人間的にはどうしようもないヤツだな」とか(笑)。そういう人間味に好奇心をかき立てられます。一方、作品からテーマを探る場合もあります。ひとつの作品が書かれた過程を紐解いていくと、結局、作曲家自身の人物像に迫らざるを得ない。どんな天才も最初から完成されていたわけではなく、努力の過程が必ずあります。それを知ることは作曲家としての自分の励みになるし、講座を聴いてくれる一般の方にとっても、作曲家や作品を身近に感じるきっかけになると思います。

加藤さんが特に興味をかき立てられる作曲家は誰ですか？

いっぱいいるけれど、マーラーは大好きかなあ。大編成のオーケストラの楽譜から浮かび上がる、広大な世界観に魅了さ

れてきましたから。関連する書籍や資料を読んで、自然とその人物像も掘り下げるうち虜になった作曲家がたくさんいます。自分なりのその解釈を自分の言葉で伝えることが、僕のクラシック講座です。

豊中市立文化芸術センターで年4回シリーズの講座が始まります。2月の入門編では、ドボルジャーク、ドビュッシー、ベートーヴェン、シューマン、滝廉太郎と多くの作曲家を取り上げられますね。

ドボルジャークは、交響曲第9番「新世界より」を取り上げます。この曲にはシンバル奏者がいますが、一度しか出番がないんです。それも小さく「シャッ」とやるだけで、かなり地味。あるヨーロッパのオーケストラが田舎のホールで演奏した時、たまたま飛んできたハエに奏者が気を取られているうちにシンバルを叩きおぼれてしまったというエピソードもあります。そういうことを知ると、曲の聴き方、見方が途端に変わってくるはず。そんな気づきを与えられるようなお話を作曲家ごとに予定中です。

クラシックコンサートで見る世界が変わってきそうですね。

クラシックは楽器の生の音で演奏するものですから、その時、その空間でしか本当は味わえません。今はネットでいくらでも情報が得られるので、それですべてを知ったような気になってしまうところがあるでしょう？でも、やっぱり人間の五感…もしかしら第六感もあるかもしれませんが…を使って感じるものは、まったく違うはず。いくら世の中が便利になっても、そういう原始的な感覚は忘れちゃいけないんじゃないかと強く思っています。

そういう意識を持って音楽に親しむことは、自分の世界を広げることにもつながりそうです。

日常に音楽があるというのは、とても豊かなことだと思います。僕自身、クラシックに限らずジャズも好きでよく聴きますよ。それぞれの音楽にそれぞれの魅力がありますが、クラシックの魅力はその深さにあると思います。そして、人生経験によってその都度味わいが変わってくる多面性。同じ曲でも、若い時に聴いて抱いたイメージと年齢を経てから聴いて感じるものがまったく違ったりするんです。そんな深くて広い音楽の世界が日常の中に少し加わると、人生はグッと豊かになるはず。そのお手伝いをするのが自分の生涯を通じての役目なんじゃないかと、最近、腹をくくったところですよ(笑)。

interview&text/稲葉敦子
photo/安田慎一

レクチャー

アート・フィロソフィア vol.1
作曲家・加藤昌則の
「ここから始まるクラシック！」入門編

《小ホール》
2017.2/24(金) 18:30開場 19:00開講
全席自由 1,000円 チケット発売中

アート・フィロソフィア vol.2~5
作曲家・加藤昌則の
「ここから始まるクラシック！」2017シーズン
《中ホール》

第1回	4/20(木)	テーマ:J.S.バッハ
第2回	5/11(木)	テーマ:モーツァルト
第3回	6/1(木)	テーマ:ベートーヴェン
第4回	6/29(木)	テーマ:シューベルト

13:30開場 14:00開講(2017シーズン共通)
各回・全席自由 1,000円
発売日(4講座同時発売):
club CaT先行 2/16(木)~2/22(水)
一般発売日 2/23(木)

Profile

作曲家・ピアニスト。東京藝術大学作曲家首席卒業、同大学院修了。オペラ、管弦楽、声楽、合唱曲など幅広いジャンルの作曲を手掛ける。また、作品に新しい息吹を吹き込む、創意あふれる編曲にも定評がある。多くのソリストへの楽曲提供、共演ピアニストとしても評価が高いほか、独自の視点、切り口で企画する講演や講座等のプロデュース力でも注目を集めている。2016年4月よりNHK FM新番組「鍵盤のつばさ」を担当。

オフィシャルホームページ
<http://www.masanori-music.com>

深くて広い音楽の世界が
日常に少し加わると、
人生は豊かになるはず。

2017 Lineup

速報!2017年度
主催公演ラインナップ
第1弾!

4月からオープニングを
華やかに彩る公演が目白押し!

※映画シリーズ「とよキネマ」と
講座シリーズ「アート・フィロソフィア」は、
別途特集をご覧ください。

2017 April 4



市川海老蔵「古典への誘い(いざな)い」
2017.4/8(土)
【昼公演】13:30開演 【夜公演】17:00開演
《大ホール》
完売御礼



立川談春独演会
2017.4/21(金) 18:30開演
《大ホール》
全席指定 4,320円



ミュージカル
ディズニー・ライブ!
「ミッキーのフォーエバーマジック!」
FINAL JAPAN TOUR
2017.4/29(土・祝)・30(日)
【両日共通】10:30、13:30、16:30開演
《大ホール》
全席指定 S席 5,200円 A席 3,800円

2017 May 5



クラシック
センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.2
指揮:本名徹次 ピアノ:児玉麻里、児玉桃
2017.5/7(日) 15:00開演
《大ホール》
全席指定 S席 4,500円 A席 3,500円 B席 2,500円



ポップス
Kiroro コンサート 2017
2017.5/12(金) 18:30開演
《大ホール》
全席指定 6,000円



ジャズ
大野雄二&ルパンティックシックス
「ルパンジャズライブ」
2017.5/27(土) 17:00開演
《大ホール》
全席指定 S席 5,500円 A席 4,500円

2017 June 6



伝統芸能
柳家小三治・柳家三三親子会
2017.6/1(木) 18:30開演
《大ホール》
全席指定 5,500円

2017 August 8



クラシック
GONNA創設15周年記念
和太鼓×マリンバGONNAの
「夏だ!祭りだ!和太鼓だ!」
2017.8/8(火)
【朝の回】11:00開演【夜の回】18:30開演
《大ホール》
【朝の回】0歳からのGONNA!
全席指定 1,000円 3歳~小学生 500円(3歳未満無料)
※0歳のお子様も一緒にご覧いただけます。
【夜の回】GONNAクラシック 豊中スペシャル
全席指定 大人2,000円 中学生以下 500円
※未就学児入場不可



クラシック
日本センチュリー交響楽団リサイタルシリーズ Vol.2
北口大輔 チェロリサイタル
2017.8/23(水) 19:00開演
《小ホール》
全席指定 2,500円



伝統芸能
桂米朝一門会
出演:桂南光、桂米二、桂吉弥 他
2017.8/25(金) 18:30開演
《中ホール》
全席指定 3,000円

2017 September 9



クラシック
センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.3
指揮:延原武春 クラリネット:持丸秀一郎
2017.9/30(土) 15:00開演
《大ホール》
全席指定 S席 4,500円 A席 3,500円 B席 2,500円

2017 November 11



クラシック
ムノツィル・プラス
2017.11/21(火) 18:30開演
《大ホール》
全席指定 S席 6,000円 A席 5,000円



クラシック
センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.4
指揮:アラン・プリバエフ ヴァイオリン:成田達輝
2017.11/23(木・祝) 15:00開演
《大ホール》
全席指定 S席 4,500円 A席 3,500円 B席 2,500円

2017 December 12

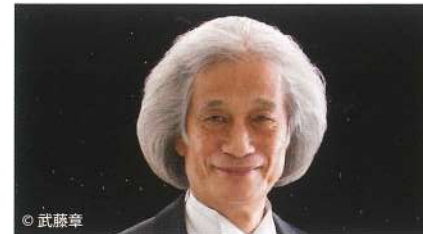


演劇・ダンス
小池博史ブリッジプロジェクト
小池博史 meets宮沢賢治
新・ダンス音楽劇 注文の多い料理店 2017
2017.12/3(日) 15:00開演
《ローズ文化ホール》
全席指定 一般3,500円 大学生以下1,500円



クラシック
「豊中第九」
指揮:飯森範範 管弦楽:日本センチュリー交響楽団
2017.12/24(日) 15:00開演
《大ホール》
全席指定 チケット料金調整中

2018 January 1



クラシック
開館1周年記念 オペラ・ガラ・コンサート
指揮:飯守泰次郎 管弦楽:日本センチュリー交響楽団
2018.1/7(日) 14:00開演
《大ホール》
チケット料金調整中



ミュージカル
劇団四季ファミリーミュージカル
『ガンバの大冒険』
2018.1/27(土)
《大ホール》
詳細は現在調整中



クラシック
センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.5
指揮:小泉和裕
2018.1/28(日) 15:00開演
《大ホール》
全席指定 S席 4,500円 A席 3,500円 B席 2,500円

2018 March 3



フェスティバル
子どもクラシックの日
2018.3/24(土)
《豊中市立文化芸術センター》
詳細は現在調整中

2017 Pick up

2017ピックアップ公演

金曜日に中ホール(アーク文化ホール)で
年4回の映画シリーズが始まります。
まずは、「春」の
上演作品が決定いたしました。

Pick up 1

©2016 荒木源・小学館「オケ老人」製作委員会



映画

とよキネマ 春
オケ老人!
監督・脚本: 細川徹 出演者: 杏、笹野高史 他
2017.4/7(金)

《中ホール(アーク文化ホール)》
【午前の回】11:00開演
【午後の回】14:30開演
各回全席自由 一般1,000円 club CaT 900円
ペア券 1,800円 club CaT 1,600円
●club CaT先行:2月10日(金)~2月16日(木)
●一般発売日:2月17日(金)

間違えて老人ばかりのアマチュアオーケストラに入団
してしまい、さらに指揮者もつとめる事となった千鶴
(杏)。最初はやる気が出てこなかった彼女だが、自分
自身が「やりたい事」、そして個性豊かな老人たちと
接する中で彼女意識も変わっていき…。クラシック
音楽と情熱的な人たちが彩る感動のフィナーレを
ぜひ、ご覧ください。(上映時間 119分)

とよキネマの夏・秋・冬スケジュール
2017年7月7日(金) とよキネマ夏
2017年10月6日(金) とよキネマ秋
2018年1月12日(金) とよキネマ冬
※上映作品は現在調整中。

とよなか寄席に
奇才・立川談春と、
人間国宝の柳家小三治が登場!

Pick up 2

© 鈴木心



伝統芸能

立川談春独演会
演目:「居残り佐平次」ほか
2017.4/21(金) 18:30開演

《大ホール》
全席指定 4,320円 club CaT 4,000円 ※未就学児入場不可
●club CaT先行:2月8日(水)~2月10日(金)
●一般発売日:2月11日(土)

伝統芸能

柳家小三治・柳家三三親子会
2017.6/1(木) 18:30開演

《大ホール》
全席指定 5,500円 club CaT 5,000円 ※未就学児入場不可
●club CaT先行:3月2日(木)~3月9日(木)
●一般発売日:4月2日(日)

あのルパン三世の音楽が、
大ホールに鳴り響く!!

Pick up 3

©モンキー・パンチ/TMS・NTV



ジャズ

大野雄二&ルパンティックシックス
「ルパンジャズライブ」

2017.5/27(土) 17:00開演
《大ホール》
全席指定 S席 5,500円 club CaT 5,000円
A席 4,500円 club CaT 4,000円

※未就学児入場不可
●club CaT先行:2月10日(金)~2月16日(木)
●一般発売日:2月17日(金)

おなじみの「ルパン三世のテーマ」から大野雄二の
数々のヒット作を迫力のパフォーマンスでお届け
します。JAZZアレンジで聴かせる至極の一夜を、
ご家族そろってお楽しみください。

ポップス

Kiroro コンサート 2017
2017.5/12(金) 18:30開演

《大ホール》
全席指定 6,000円 club CaT 5,700円
※未就学児入場不可
●club CaT先行:2月14日(火)~2月28日(火)
●一般発売日:3月11日(土)

※先行一般ともに発売日は10時からオンラインチケット限定で
販売開始。窓口・電話でのお取扱はございません。
「Best Friend」「未来へ」など、誰もが口ずさめる
名曲で知られる女性デュオKiroroのコンサート
が決定!

チケットはWEB限定となりますのでご注意ください。



2017 2 February / 3 March

2017年2・3月注目公演 チケット好評発売中!!



クラシック

レ・フレール with オーケストラ・
アンサンブル金沢 豊中公演

2017.2/10(金) 19:00開演
《大ホール》
全席指定 S席 一般6,000円 club CaT 5,500円
A席 一般5,000円 club CaT 4,500円
※未就学児入場不可



演劇

富良野GROUP特別公演「走る」
2017.2/19(日) 15:00開演

《大ホール》
全席指定 5,400円 club CaT 5,000円
※未就学児入場不可



クラシック

日本センチュリー交響楽団リサイタルシリーズ Vol.1
高橋宏明チェロリサイタル

2017.2/22(水) 19:00開演
《小ホール》
全席指定 2,500円 club CaT 2,000円
※未就学児入場不可



ポップス

南こうせつ コンサートツアー2017
〜緑の旅人〜

2017.3/17(金) 18:30開演
《大ホール》
全席指定 7,000円 club CaT 6,500円
※未就学児入場不可



ポップス

TULIP 45th Memorial Tour
“it remembers”

2017.3/3(金) 18:30開演
《大ホール》
全席指定 7,800円 発売中
※未就学児入場不可

演劇

MBSアナウンサー
コトノハものがたりの世界2017

2017.3/5(日)
【昼公演】13:00開演【夜公演】17:30開演
《大ホール》
全席指定
【昼公演】大人1,800円 子ども(中学生以下)500円
※4歳未満観覧上鑑賞の場合無料。但し、着席鑑賞有料
【夜公演】1,800円
※夜公演は未就学児入場不可

クラシック

センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.1
指揮:小泉和裕 ピアノ:小山実稚恵

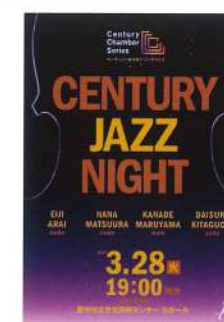
2017.3/26(日) 15:00開演
《大ホール》
全席指定 S席 4,500円 A席 3,500円 B席 2,500円
※未就学児入場不可

日本センチュリー響首席奏者による異色のジャズカルテット。
室内楽の緻密さの中に薫る上質なジャズの“遊び”をお楽しみください。

ヴァイオリン: 荒井英治、松浦奈々 ヴィオラ: 丸山奏 チェロ: 北口大輔



photo ©s.yamamoto



クラシック・ジャズ

センチュリー室内楽シリーズ Vol.2
CENTURY JAZZ NIGHT

2017.3/28(火) 19:00開演
《小ホール》
全席指定 3,500円 club CaT 3,000円
※未就学児入場不可

デイビッド・バラクリシュナン:SKYLIFE
デイビッド・バラクリシュナン:Spider Dreamsより
エマーソン、レイク&パーマー:Trilogy 他

チケット購入
●豊中市立文化芸術センター チケットオフィス
☎ 06-6864-5000
窓口・電話 10:00~19:00 休館日:月曜(祝日の場合は翌平日)・年末年始
●オンラインチケット(24時間購入可能)(club CaT会員募集)
<http://www.toyonaka-hall.jp/ticket/>
※メンテナンスの時間を除く

チケット発売日初日について
●club CaT先行初日
10:00よりウェブサイト、電話にて販売開始。
先行期間中は窓口での販売はございません。
●一般発売初日
10:00よりウェブサイト、窓口にて販売開始。
残席がある場合、同日15:00より電話でも
販売開始。
※Kiroro コンサート 2017を除く

club CaT
club Culture and Art of Toyonaka
年会費 500円(2017年3月までの初年度特別価格)
特典1 チケット先行購入(指定公演のみ)
※お一人様4枚まで
特典2 チケット優待価格(指定公演のみ)
※お一人様最大4枚まで
特典3 会館情報紙“aperitif”のご送付

演劇レクチャー開講決定!

演劇レクチャー「世界の文学と演劇」(全4回)

世界の文学と演劇の理解を深めるための
レクチャーをシアター・コミュニケーション・
ラボ大阪(TCL大阪)との共催で開催
いたします。講師には各国の演劇事情に
精通する評論家、研究者を迎え両者の
関係性を学びます。

●会場：豊中市立文化芸術センター内

日程：①3月3日(金)「中国の文学と演劇」

講師：中山文(神戸学院大学教授)

②3月10日(金)「ロシアの文学と演劇」

講師：堀江新二(大阪大学名誉教授)

③3月17日(金)「ドイツの文学と演劇」

講師：市川明(大阪大学名誉教授)

④3月24日(金)「日本の文学と演劇」

講師：河内厚郎(演劇評論家)

時間：いずれも18:30～20:00

(応募方法)

受講料：4,000円 定員：20名。

全講座(4回)受講できる方。先着順。申込
は、参加申込書に必要事項を記入の上FAX
(06-6863-0191)または、同センター窓口。
参加申込書は、同センターホームページか
らダウンロードもしくは、同センター窓口
にて配布。申込締切2月24日(金)必着。



中山文(神戸学院大学教授)



堀江新二(大阪大学名誉教授)



市川明(大阪大学名誉教授)



河内厚郎(演劇評論家)

文化芸術センターで練習しませんか?

練習室1・2・3 用途に合わせた
お部屋で集中して取り組みます。

阪急曽根駅から徒歩5分。完全防音の
お部屋で集中して練習に取り組みます。

練習室のご予約は、3ヶ月前の月の1日からご予約が
できます。

※3ヶ月前の初日は、まず抽選会を行い、同日午後13時より窓口・お電話で
受付が可能です。詳しくは豊中市立文化芸術センターにお尋ねください。

・練習室1:1時間420円(定員21名)アップライトピアノ

・練習室2:1時間910円(定員47名)グランドピアノ

・練習室3:1時間350円(定員18名)ピアノなし

※豊中市外にお住まいの方は、別途割増し料金が発生いたします。

※ピアノを使用される場合は、別途ピアノ使用料が発生いたします。



練習室2

豊中市立文化芸術センターを
もっと知ろう!

Petit four
Part 2

大ホール/小ホール

keyword:「木ボーダー・ユニット(もくぼーだーゆにっと)」

このコーナーでは、豊中文芸をちょっとだけ深く、
ちょっとだけ(むしろ超)マニアックに知っていただくためのオスメスポットをご紹介します。



・大ホール 下手側壁面の
木ボーダー・ユニット



・小ホール 角度をつけて左右非対称に
取り付けられています

自然光とぬくもりのあるブロックに囲まれたオープンホワイエを進み、
大ホール・小ホールへ。ホールに入った瞬間、目に飛び込んでくる
のは反響板とホール壁面全面に張り巡らされた木製の板。

地産地消の観点から、100%大阪府内で産出された樹齢60～80年の

杉でブロック同様15cmを基本に板状に不燃加工した「木ボーダー・
ユニット」を使用しています。

設計時より音響の良さを追求し工夫して組み立てられた杉材は、角度
や厚み、長さを変えることで、音を拡散させ非常に高い音響効果を
期待しています。

小ホールの反響板は一部上下開閉できる遮光パネルとなっており、
柔らかな自然光と優しい緑を楽しみながら他のホールとは違った感覚で
催し物を楽しんでいただけます。

最後の一押しは、大ホールホワイエ奥の吹き抜け窓。高さ約11メートル
のガラスに取り付けられた杉材の格子から朝の光が差し込む光景は、
息をのむ美しさです。

時間の移り変わりとともに木々の風合いが変化、成長していく様子
を楽しめるのも、木材をふんだんに使用した豊中文芸の大きな魅力。
室内にしながら自然の温もりと優しさにふれることのできる空間で、
上質の時間をお過ごしください。

●お問い合わせ

豊中市立文化芸術センター

〒561-0802 豊中市曽根東町3-7-2 TEL:06-6864-3901(代表)(9:00～20:00月曜休館)
WEBサイト <http://www.toyonaka-hall.jp/>

ローズ文化ホール

〒561-0855 豊中市野田町4-1 TEL:06-6331-7961(9:00～20:00火曜休館)

交通のご案内

■文化芸術センター

●阪急宝塚線「曽根」駅下車 東へ約300メートル(徒歩5分)※地下に駐車場がございますが、駐車可能台数
に限りがございますので、ご来館の際には、できるだけ電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。
※駐車料金は初めの30分は無料。その後30分毎100円。

■ローズ文化ホール

●阪急宝塚線「庄内」駅下車 北へ約500メートル(徒歩10分)※地下に駐車場がございますが、駐車可能台数
に限りがございますので、ご来館の際には、できるだけ電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。
※駐車料金は初めの30分は無料。その後30分毎100円。

●アクセス

